

# リモコンの使いかた

## ■ リモコンのボタンと画面表示

※表示部は表示例です。

### 表示部

表示例は床暖房システムの  
運転画面です。

### 操作ガイド

ファンクションボタンで操作  
できる機能を表示しています。

### ファンクションボタン

表示部に表示される機能の  
選択や、決定に使用します。

### メニューボタン

メニュー画面を  
表示します。 **P.16**

### タイマー運転ボタン

タイマー運転に  
なります。 **P.13**

### 停止ボタン

運転を停止します。  
**P.9**

### 時刻

現在の時刻を表示しています。

### 運転モード

(冷暖房可能な床暖房システムのみ表示)  
現在の運転モード(暖房・冷房)  
を表示します。

### 設定温度

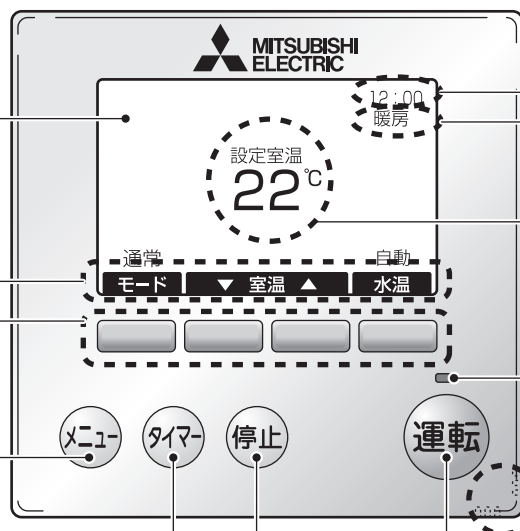
室温または水温の設定値を  
表示しています。  
(表示例は設定室温)

### 運転ランプ

### 室温検知部

### 運転ボタン

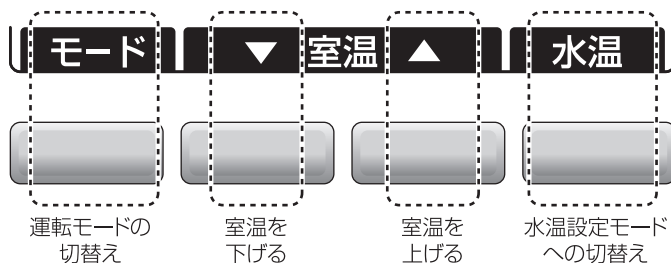
運転を開始します。  
**P.9**



上記の表示例では各ファンクションボタンで操作できる機能は、右図のように対応しています。

### お知らせ

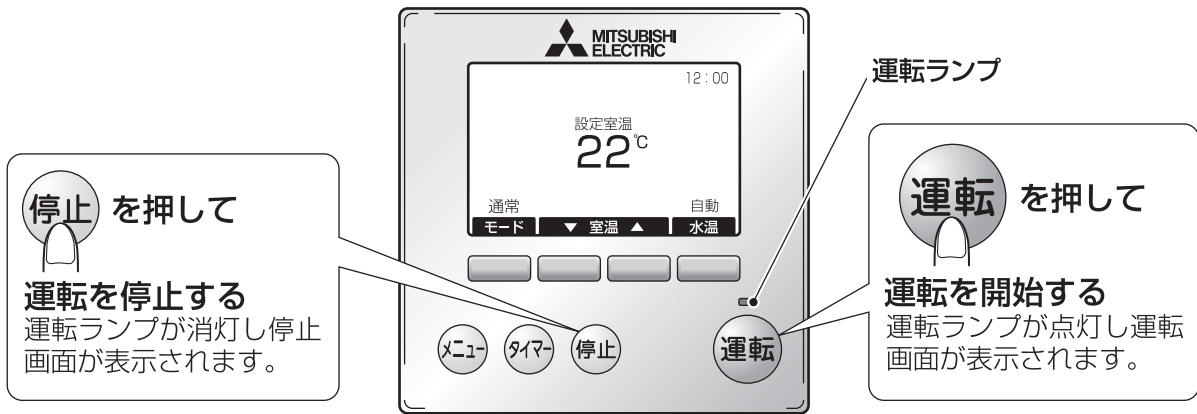
- 各ボタンの役割は、表示された画面によって異なります。
- バックライトは、いずれかのファンクションボタンを押すと点灯します。バックライトの消灯中は、ファンクションボタンによる操作はできません。



## ■ 主な機能

		機能の説明	
通常 運転	室温調節	お好みに合わせて室温を調節します。	
	水温 調節	手動	お好みに合わせて水温を調節します。
		自動	自動設定は冷暖房負荷に合わせて水温を自動調節します。水温を自動調節することで、省エネ運転になります。「自動1」と「自動2」の2つのモードを好みに合わせてお使いください。
ひかえめ運転		通常運転で設定した温度から、暖房運転では低く、冷房運転では高く運転することで省エネ運転します。(画面上の設定温度は変化しません)	
タイマー運転		タイマー運転は、設定された内容で毎日くり返し運転します。通常運転、運転停止、ひかえめ運転を30分単位で設定できます。	

# 運転の開始と停止のしかた



## お知らせ

- 運転時に外気温度が-25℃を下回っている場合は運転ランプを点滅させてお知らせします。(室外ユニットが停止する場合があります)

## 一括運転・一括停止 (床暖房システムのみ)

リモコンが複数台設置されている床暖房システムで、1つのリモコンで **運転** または **停止** を3秒以上押し続けることで、他のリモコンを一括で運転を開始または停止にすることができます。

- 一括運転の操作が設定されると、画面上部に「すべての部屋の運転を開始します」と表示されます。
- 一括停止の操作が設定されると、画面上部に「すべての部屋の運転を停止しました」と表示されます。

一括運転したときの表示例



## 知っとく情報

外出時にすべての部屋の運転を停止したい場合や、帰宅時にすべての部屋の運転を開始したい場合に便利です。

## お知らせ

- 一括運転または一括停止した場合は、タイマー運転は解除されます。
- [メニュー] 画面を表示していた場合は、画面は切替わりませんが、運転または停止となります。

床暖房システム		簡易(パネルヒーター)システム		ページ
暖房運転	冷房運転	暖房運転	冷房運転	
調節範囲：8～30℃	調節範囲：8～30℃	調節機能なし	調節機能なし	P.10
調節範囲：35～55℃(60℃)	調節範囲：7℃～25℃	調節範囲：25～55℃(60℃)	調節範囲：7～25℃	P.11
自動1：冷暖房負荷により水温を自動調節。(省エネ運転) 自動2：「自動1」より水温を暖房運転時は5℃低く(冷房運転時は3℃高く)運転。 (「自動1」より省エネ運転) ※室内の暖まり方や冷え方は、「自動2」の方が遅くなりますので、タイマー運転をご活用ください。		自動：冷房負荷により水温を自動調節		P.11
設定室温より3℃低く運転	設定室温より3℃高く運転	設定水温より5℃低く運転	設定水温より3℃高く運転	P.10
設定を記録できる運転パターンは2つです。(タイマー1、タイマー2)				P.13

# 室温を調節する (床暖房システムのみ)

お好みに合わせて室温を調節します。  
初期設定（工場出荷時）は20℃に設定されています。

## 1 運転画面で ▼ または ▲ を押して室温を調節する

- 設定できる温度の範囲は8～30℃です。
- 冷暖房負荷によっては設定温度に達しない場合があります。

### 知っとく情報

おすすめの設定室温は暖房時18～22℃、  
冷房時26～28℃です。



## お願い

- 床暖房では床面温度を上げすぎると、長時間床面に触れたときに低温やけどになるおそれがありますので、設定室温を上げすぎた場合、画面上に注意文が表示されます。
- 実際に床面が熱くなりすぎた場合、床温が高温になることを防ぐ機能がはたらきます。（床温過昇防止機能 P.18）

▲ ■設定温度の上げすぎに注意■  
高温の床に長時間さわると低温やけどの原因になります



## お知らせ

運転画面で設定室温が「不要」と表示されるリモコンでは室温調節はできません。運転時は常時送水の状態となります。（据付工事時に設定します）  
※設定を変更したい場合は、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口にご相談ください。  
（修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」（別紙）をご覧ください）



# 通常運転とひかえめ運転を切替える

通常運転で設定した温度から、暖房運転では低く、冷房運転では高く運転することで省エネ運転します。

## 1 運転画面で **モード** を押す

ひかえめ運転に切替わります。  
運転画面の左下の「通常」が「ひかえめ」に切替わります。  
ひかえめ運転で調節される温度設定

システム	温度設定
床暖房システム	暖房時：設定室温より3℃低く運転します。
	冷房時：設定室温より3℃高く運転します。
簡易（パネルヒーター）システム	暖房時：設定水温より5℃低く運転します。
	冷房時：設定水温より3℃高く運転します。

### お知らせ

- ひかえめ運転で快適な温度にならない場合は通常運転に切替えてください。

## 2 ひかえめ運転時に **モード** を押す

通常運転に切替わります。  
運転画面の左下の「ひかえめ」が「通常」に切替わります。

### 知っとく情報

運転する時間を決めて通常運転とひかえめ運転を切替えると経済的です。（タイマー運転 P.13）

運転画面（床暖房システムの場合）



ひかえめ運転画面



# 水温を調節する

通常運転で寒いとき／暑いときに熱源機の水温を調節します。

「自動」設定では、冷暖房負荷に合わせて水温を自動調節します。水温を自動調節することで、省エネ運転になります。「自動1」と「自動2」の2つのモードを好みに合わせてお使いください。

自動1	冷暖房負荷に応じて、水温を自動調節することで省エネ運転をします。
自動2	自動1より水温を暖房運転時は5℃低く（冷房運転時は3℃高く）運転します。 (室温の暖まり方・冷え方は「自動1」より遅くなります。タイマー運転をご活用ください)

初期設定（工場出荷時）は「自動1」に設定されています。

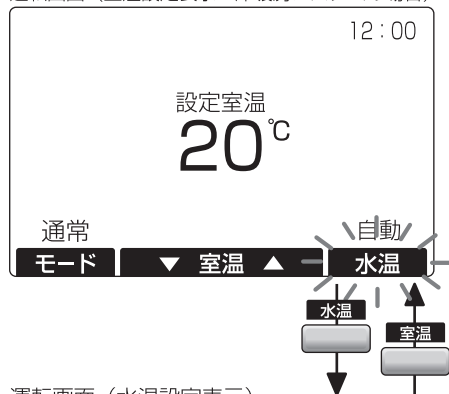
## 1 運転画面で を押す

水温設定表示に切替わります。

### お知らせ

- 簡易（パネルヒーター）システムの場合は運転画面が水温設定画面になっています。
- 床暖房システムの場合はボタンを押さないままでいると16秒後に室温設定表示に自動で切替わります。

運転画面（室温設定表示：床暖房システムの場合）







## 2 または を押して水温を調節する

### お知らせ





#### ■設定できる水温の範囲と変更方法

暖房運転

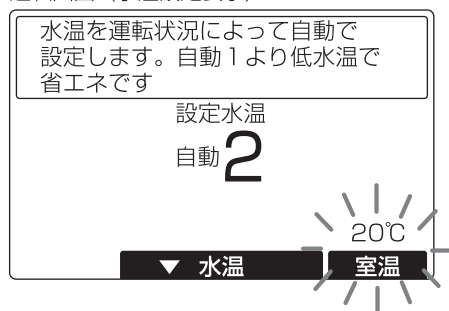
	床暖房システム	簡易（パネルヒーター）システム	変更方法
自動設定	自動2 自動1	自動2 自動1	 または  を押して変更します。自動設定と手動設定の切替えは、「自動1」で  を押すと手動設定になります。「55℃（60℃*）」で  を押すと自動設定になります。
手動設定	55℃（60℃*） 35℃	55℃（60℃*） 25℃	

\*60℃設定は据付工事時に設定します。

冷房運転

	床暖房システム	簡易（パネルヒーター）システム	変更方法
手動設定	25℃ 7℃	25℃ 7℃	 または  を押して変更します。自動設定と手動設定の切替えは、「7℃」で  を押すと自動設定になります。「自動1」または「自動」で  を押すと手動設定になります。
自動設定	自動1 自動2	自動	

運転画面（水温設定表示）



水温調節を40℃にした例



### ■室温設定表示への切替え

#### 水温設定表示で を押す

室温設定表示に切替わります。

### お知らせ

- 複数のリモコンをご使用の場合、最後に水温を調節したリモコンの設定水温で運転します。
- 室温が高い状態でさらに水温を高く設定すると、床温が高温になることを防ぐ機能がはたらく場合があります。（床温過昇防止機能 **P.18**）  
室温が高い場合は水温設定を「自動」設定（自動1、2）か「手動」設定で低め（40℃以下）に設定してください。

# 暖房運転と冷房運転を切替える

## お願い

- 冷房機能を使用される場合は、冷水にて冷房を行う放熱器（他社製品）が必要です。（暖房用パネルヒーターや床暖房パネルに冷水を流さないでください）

## 床暖房システムの場合

冷房機能があるシステムのみ設定できます。

冷房運転の開始は、冷房用放熱器に接続されているリモコンからの操作となります。

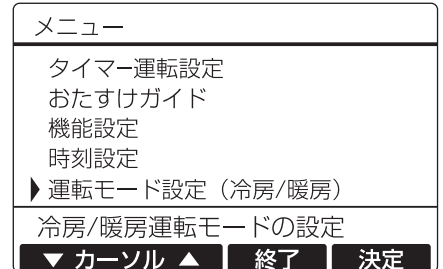
### 1 停止画面で **メニュー** を押す

[メニュー] 画面が表示されます。P.16

**下** または **上** を押して

「**運転モード設定（冷房/暖房）**」を選択し、**決定** を押す

[運転モード設定（冷房/暖房）] 画面が表示されます。



### 2 運転するモードを選択する

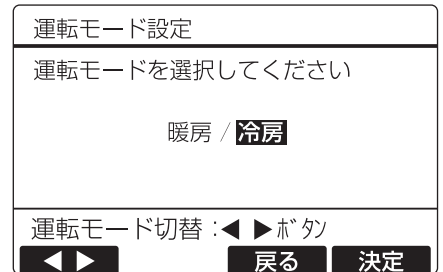
① **左右** を押して運転モードを選択する

② **決定** を押す

選択した運転モードに切替わります。

#### お知らせ

- すべてのリモコンで運転を停止しないと、運転モードの切替えができません。（一括停止 P.9）

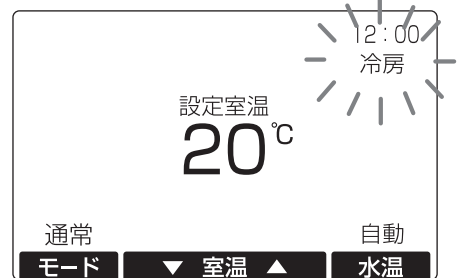


### 3 **運転** を押して運転モードが切替わっていることを確認する

#### お知らせ

下記の状態になった場合は、再度切替操作をしてください。

- 別々のリモコンから、暖房/冷房切替と運転操作が行われると、暖房/冷房切替内容と異なる場合があります。
- 停止直後に「運転モード設定（暖房/冷房）」を選択すると、「全てのリモコンを停止してから運転モードを切替えてください」と表示される場合があります。



## 簡易（パネルヒーター）システムの場合

冷房機能のある簡易（パネルヒーター）システムで暖房運転と冷房運転を切替えます。

冷房機能のないシステムでは **冷/暖** が表示されません。

（冷房機能の設定は据付工事時に設定します）

### 1 運転画面で **冷/暖** を押す

水温設定表示（冷房）に切替わります。

水温設定表示（暖房）



水温設定表示（冷房）



### 2 運転モードが切替わっていることを確認する

<タイマー1,タイマー2>

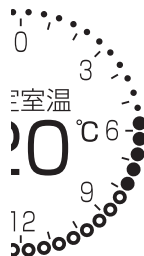
# タイマー運転のしかた

タイマー運転は設定された内容で毎日くり返し運転します。通常運転、運転停止、ひかえめ運転を30分単位で設定できます。設定できる運転パターンは2つです。(タイマー1,タイマー2)



## タイマー表示の見かた

1周を1日(24時間)と見なし、30分単位で運転状態を表示しています。



- …通常運転
  - …ひかえめ運転
  - …運転停止
- 現在時刻の運転状態は点滅表示されます。

**タイマー** を押してタイマー運転を開始する

ボタンを押すごとにタイマー1とタイマー2が切替わる  
タイマー運転中は運転ランプが点灯します。

**停止** を押して

運転を停止する  
運転ランプが消灯し停止画面が表示されます。

### お知らせ

- 通常運転またはひかえめ運転時に外気温度が-25℃を下回っている場合は運転ランプを点滅してお知らせします。(室外ユニットが停止することがあります)

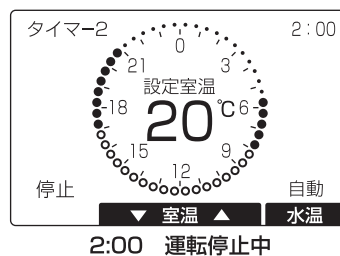
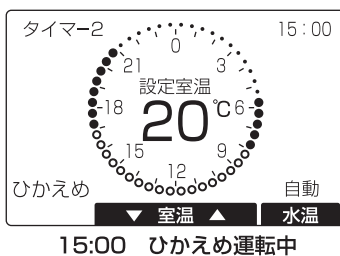
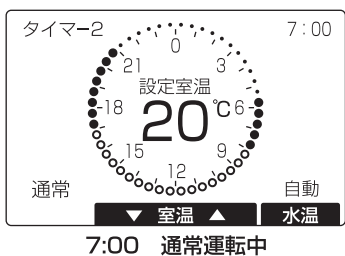
## タイマー運転中の表示例

タイマー2を下記のように設定したときの、画面表示例です。

設定内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	ひかえめ運転
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

左の設定内容では、例えば冬期など外気温度の低い朝夕に通常運転、外出中はひかえめ運転。就寝中は運転停止といった生活サイクルに合わせて運転しています。



### 知っとく情報

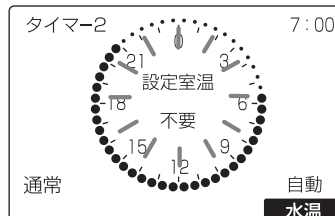
- ご利用の1~2時間くらい早めの運転をおすすめします。

### お知らせ

タイマー運転画面で設定室温が「不要」と表示されるリモコンでは室温調節はできません。運転時は常時送水の状態となります。(据付工事時に設定します)

※ 設定を変更したい場合は、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口にご相談ください。

(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)



使いかた

暖房冷房切替え/タイマー運転のしかた



# 好みに合わせてタイマーを設定する

タイマー設定できる運転パターンは2つです。(タイマー1、タイマー2)

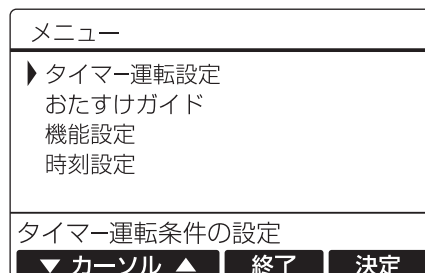
1

**メニュー** を押す

[メニュー] 画面が表示されます。P.16

**▼** または **▲** を押して「タイマー運転設定」を選択し、  
**決定** を押す

[タイマー運転設定] 画面が表示されます。



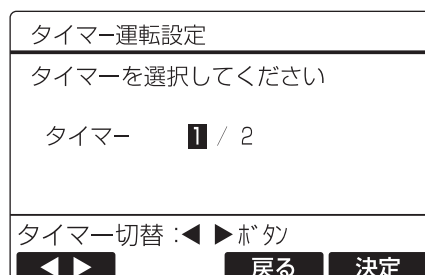
2

設定するタイマーを選択する

① **◀▶** を押してタイマー1とタイマー2を切替える

② **決定** を押す

選択したタイマーの設定状態が表示されます。



## タイマー1の初期設定



設定内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	運転停止
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

## タイマー2の初期設定



設定内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	ひかえめ運転
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

3

タイマーの内容を設定する

① **もどる** または **すすむ** を押して時間を合わせる

② **選択** を押して運転状態を切替える

③ ①と②を繰り返し24時間分を設定する

運転状態の点滅表示している部分を移動させて設定する時間を切替えます。

運転状態の点滅表示の移動に合わせて画面中央の時刻の表示も切替わります。

運転状態は **選択** を押すごとに切替わります。

→ 通常運転「●」 → ひかえめ運転「○」

← 運転停止「・」 ←



### お知らせ

- 現在時刻を設定しないとタイマー運転ができません。P.20
- 初めてタイマー設定をするときは0:00の運転状態が点滅表示します。2回目以降は最後に変更した場所の運転状態が点滅表示します。

# 3

## 設定変更の例

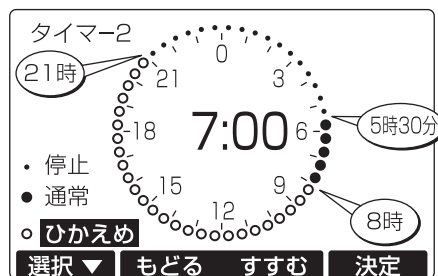
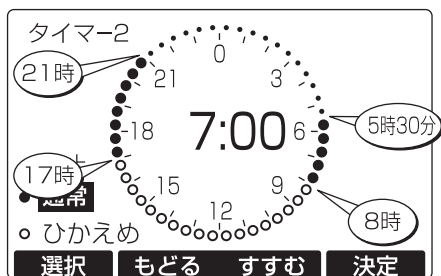
タイマー2の初期設定を右図のように変更します

タイマー2の初期設定

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 17:00	ひかえめ運転
17:00 ~ 21:00	通常運転
21:00 ~ 5:30	運転停止

変更したい内容

時間	運転内容
5:30 ~ 8:00	通常運転
8:00 ~ 21:00	ひかえめ運転
21:00 ~ 5:30	運転停止



## 運転状態を変更する

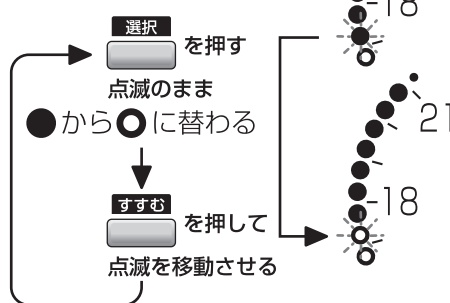
- ① **もどる** または **すすむ** を押して時間を合わせる  
 運転状態の点滅表示が右図の位置にくるまで数回ボタンを押します。
- ② **選択** を1回押してひかえめ運転に切替える
- ③ **すすむ** を1回押して点滅をひとつ移動させる  
 運転状態の点滅表示が21時の手前位置にくるまで②と③を繰り返します。

右図の範囲を

●から○に変更する

**もどる** または **すすむ**

を押して点滅を移動させる



# 4

**決定**

を押して内容を保存する

タイマー内容を保存し、[タイマー運転設定]画面に戻ります。

**戻る**

を押すと[メニュー]画面に戻ります。P.16

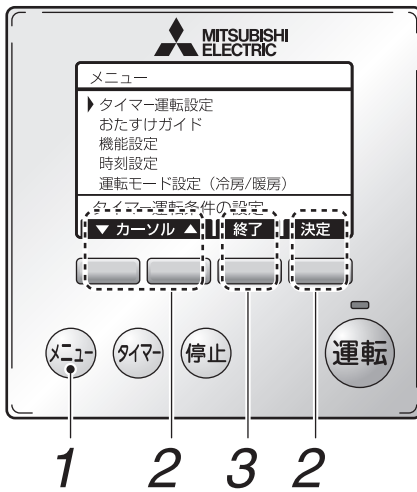
## お知らせ

- 設定の途中で約10分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。(X-1を押す前の画面に戻ります) 設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で(X-1)を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。



# メニュー画面から選んで設定する

メニュー画面



1

**メニュー** を押す

[メニュー]画面が表示されます。

2

**▼** または **▲** で設定する項目を選択し、**決定** を押す

各種の設定項目を表示します。  
このメニュー表を参考に、設定を行ってください。

• 前の画面に戻すには **戻る** を押してください。

( **戻る** が無い場合は **メニュー** を押してください)

3

**終了** を押す

[メニュー]画面を終了します。

## お知らせ

- 設定の途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。( **メニュー** を押す前の画面に戻ります)  
設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で **メニュー** を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー

タイマー運転設定

タイマー 1、2

お客様の好みに合わせてタイマーを設定します。  
タイマーを設定できる運転パターンは 2 つです。

おたすけガイド

電気代が知りたい (電気代表示)

ヒートポンプシステムが消費した電力を電気代と CO<sub>2</sub> 排出量に換算し、日数で累計した値を表示します。

- 電気代、CO<sub>2</sub> 排出量の値は目安です。
- カウント中の値を保存すると、カウントしていた値は「最新」に保存され、カウント中の値は初期化されます。

## お知らせ

- 電気代単価の初期設定(工場出荷時)は 27 円 / kWh、CO<sub>2</sub> 排出係数は 0.400kg / kWh です。
- ※ 電気代単価を電力会社との契約にあわせて設定を変更したい場合は、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機 修理窓口にご相談ください。  
(修理窓口の連絡先は「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」(別紙)をご覧ください)

もっと暖めたい・冷やしたい

現在の運転状況や設定内容から、より快適な室内環境にするための設定方法をアドバイスします。  
「よく暖まらない」または「よく冷えない」とお感じになった時にご覧ください。

もっと節電したい

現在の運転状況や設定内容から、より省エネになる設定方法をアドバイスします。

こんなときどうする

よくあるお問合わせの内容を表示します。  
わからない事があった場合にご覧ください。

- 設定方法は、[14 ページ] をご覧ください。

- 「電気代」「CO<sub>2</sub>量」「記録した日数」が確認できます。

電気代表示画面

電気代表示				ページ1/2
	電気代	CO <sub>2</sub> 量	日数	
加計中	400 円	6 kg	3 日	
最新	5300 円	78 kg	31 日	
前回1	6600 円	98 kg	28 日	
前回2	7400 円	110 kg	31 日	

電気代、CO<sub>2</sub>排出量の加計表示

次頁 戻る 保存

前頁 次頁

電気代表示				ページ2/2
	電気代	CO <sub>2</sub> 量	日数	
加計中	400 円	6 kg	3 日	
前回3	11200 円	166 kg	31 日	
前回4	10800 円	160 kg	30 日	
前回5	2300 円	34 kg	10 日	

電気代、CO<sub>2</sub>排出量の加計表示

前頁 戻る 保存

次頁 または 前頁 を押すごとに画面が切替わります。

- カウント中の値を保存する場合

電気代保存画面

電気代表示			
「加計中」のデータを「最新」に保存します (保存後「加計中」のデータはリセット)			
	電気代	CO <sub>2</sub> 量	日数
加計中	400 円	6 kg	3 日

戻る 決定

① 保存 を押す。 ([電気代保存]画面が表示)

② 決定 を押す。

カウント中の値を保存します。([電気代表示]画面に戻る)

**お知らせ**

- 保存できる件数は6件です。
- 6件を超えて保存すると、古い記録から削除されます。
- 決定 を押さないとカウント中の値は保存されません。

[もっと暖めたい]アドバイス例

もっと暖めたい
設定水温が低いと、お部屋が暖まりにくくなります
設定水温を上げてください
戻る

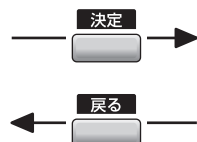
- 冷房運転時は「もっと冷やしたい」と表示されます。

[もっと節電したい]アドバイス例

もっと節電したい
水温が高く設定されています
メニューを終了して、設定水温を下げるか、「自動」に設定すると節電になります
戻る

- カーソルで選んだ内容の画面が表示されます。

こんなときどうする？
▶ 「循環液の不足」の表示が出た 室外機から水や水蒸気が出た 過去のエラーを知りたい その他の不具合の連絡先
▼ カーソル ▲ 戻る 決定



(例) [循環液の不足]の表示が出た

「循環液の不足」の表示が出た
専用の防錆循環液が必要です お買上げの販売店にご連絡下さい 販売施工店連絡先 ***** 三菱電機修理窓口 0120568634
くわしくは説明書をご覧ください
戻る

# メニュー画面から選んで設定する つづき

メニュー画面



1

**メニュー** を押す

[メニュー]画面が表示されます。

2

▼ または ▲ で設定する項目を選択し、**決定** を押す

各種の設定項目を表示します。  
このメニュー表を参考に、設定を行ってください。

- 前の画面に戻すには **戻る** を押してください。

(**戻る** が無い場合は **メニュー** を押してください)

3

**終了** を押す

[メニュー]画面を終了します。

## お知らせ

- 設定の途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。( **メニュー** を押す前の画面に戻ります )  
設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で **メニュー** を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー

## 機能設定

### パワーセーブ運転

室外ユニットの出力を抑えたいときに設定します。  
(出力を抑えることで、消費電力を抑え運転音が低減する場合があります。ただし、暖まりに時間がかかる場合があります)

初期設定(工場出荷時)は「無効」に設定されています。

### ヒーター長時間運転中 表示リセット

バックアップヒーターユニットの 1 日の稼働時間の合計が 10 時間以上になると、自動的に「ヒーター長時間運転中」とリモコンに表示されます。  
(バックアップヒーターユニットが据付けられていない場合は表示されません)

#### 《お願い》

バックアップヒーターユニットが長時間運転する要因には下記のものがあります。

- 積雪により、室外ユニットの吸込口や吹出口周辺がふさがれて能力が低下している場合。(雪の除去が必要)
- 室外ユニットの吸込口や吹出口周辺に障害物を置いて能力が低下している場合。(障害物の除去が必要)

### 液晶コントラスト

リモコン画面の液晶表示の濃淡(コントラスト)を調整します。

#### 知っとく情報

液晶画面のちらつきや残像感が気になる方は、濃淡を薄めに調整することをおすすめします。

### 床温キープ(床保温レベル)

室温が設定室温を超えたとき、床温を適度な温度に保てるようにコントロールします。  
お好みに合わせて保温レベルを設定してください。  
(床暖房システムのみ)

### 床温過昇防止機能

設定水温や設定室温が高めの場合、床温が上がりすぎるおそれがあります。床温が上がりすぎないように、床暖房パネルへの送水を自動的に調節します。  
初期設定(工場出荷時)は「有効」に設定されています。

#### 《お願い》

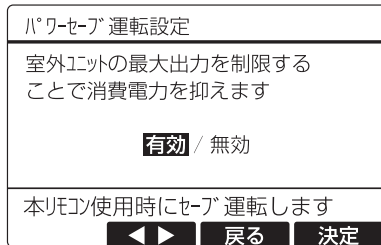
- 高温になった床面に長時間接触していると低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。  
床温過昇防止機能は「有効」をおすすめします。

- パワーセーブ運転設定を「有効」にしたリモコンで **運転** または **タイマ** を押した場合に機能します。
- 運転中は「パワーセーブ」と表示されます。(停止中はパワーセーブ運転しません)

画面表示例



#### ● 設定方法



- ① **左右** を押して「有効」を選択する。
- ② **決定** を押して設定を保存する。

#### お知らせ

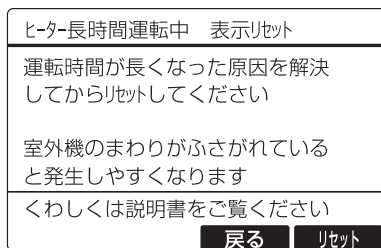
- **決定** を押さないと設定は保存されません。

- 運転中に [ヒーター長時間運転中] と表示されます。

画面表示例



#### ● リセット方法



- ① **リセット** を押す。

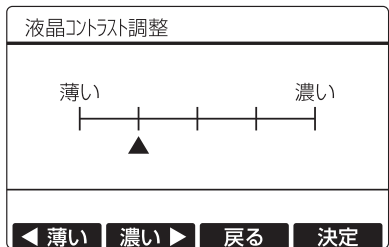
「ヒーター長時間運転中」の表示が消えます。



#### お知らせ

- 「ヒーター長時間運転中 表示リセット」を行うとバックアップヒーターユニット運転時間の積算値が0時間にリセットされます。
- **リセット** を押さないと設定は保存されません。(ヒーター長時間運転中)の表示は消えません)

#### ● 設定方法

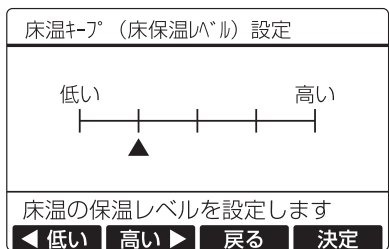


- ① **薄い** または **濃い** を押して濃淡を調整する。
- ② **決定** を押して設定を保存する。

#### お知らせ

- **決定** を押さないと設定は保存されません。

#### ● 設定方法



- ① **低い** または **高い** を押して保温レベルを調整する。
- ② **決定** を押して設定を保存する。

#### お知らせ

- **決定** を押さないと設定は保存されません。

#### お知らせ

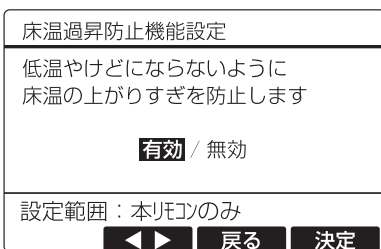
- 複数のリモコンでそれぞれ設定が可能です。
- 床材の厚みや材質によっては同じ設定でも床温が異なる場合があります。
- 室温が日射などにより設定室温を超える状態でも、床温キーにより床を温めておくことができます。
- 床温を高く保持し続けると、室温が上昇する場合があります。その場合には室温調節を行う前に、床温キー設定を低くしてください。

- リモコンが床温の上がりすぎを推定したときに、「床過昇防止中」と画面に表示されます。

画面表示例



#### ● 設定方法



- ① **左右** を押して「有効」「無効」を切替える。
- ② **決定** を押して設定を保存する。

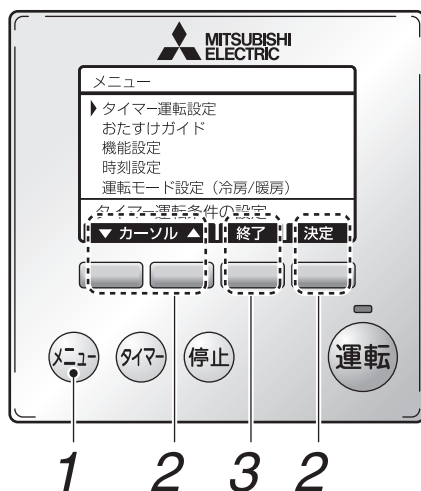
#### お知らせ

- **決定** を押さないと設定は保存されません。

設定室温や設定水温が高いと、「床過昇防止中」の表示・非表示をひんばんに繰り返しますので、気になるかたは室温や水温を低めに調節してください。

# メニュー画面から選んで設定する つづき

メニュー画面



**1** **メニュー** を押す  
[メニュー]画面が表示されます。

**2** **▼** または **▲** で設定する項目を選択し、**決定** を押す

各種の設定項目を表示します。  
このメニュー表を参考に、設定を行ってください。

• 前の画面に戻すには **戻る** を押してください。

(**戻る** がいない場合は **メニュー** を押してください)

**3** **終了** を押す  
[メニュー]画面を終了します。

## お知らせ

- 設定の途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動で設定を終了します。( **メニュー** を押す前の画面に戻ります )  
設定途中の内容は保存されませんので、再度設定を行ってください。
- 設定の途中で **メニュー** を押すと設定途中の内容を保存せず、[メニュー]画面に戻ります。

メニュー

### 時刻設定

### 時刻設定

時刻を設定します。  
表示は 24 時間形式です。

#### お願い

- 時刻未設定時は「--:--」と表示されます。  
必ず設定してください。(タイマー運転できません)  
停電状態が長期間続く場合は、時刻の設定がリセットされます。再度時刻を設定してください。

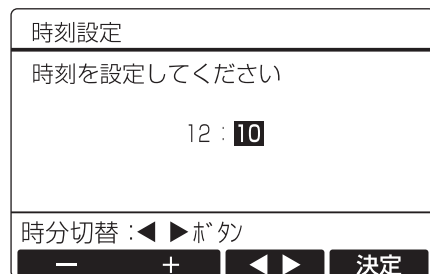
### 運転モード設定 (冷房/暖房)





### 運転モード設定(冷房/暖房)

暖房運転と冷房運転を切替えます。  
(床暖房システムで冷房機能がある場合のみ)

冷房運転の開始は、冷房用放熱器に接続されているリモコンからの操作となります。

● 設定方法



- ①  または  を押して時間または分を設定する。
- ②  を押して時間と分を切替える。
- ③  を押して設定を保存する。

**お知らせ**

-  を押さないと設定は保存されません。

- 設定方法は[12 ページ]をご覧ください。



# こんな表示がでたら

運転中、画面に下記のような表示ができることがあります。

『「故障かな?」と思ったら **P.26**』、『異常時の処置方法 **P.27**』、『もう一度お確かめください **P.29**』など、それぞれの参照先を確認し、適切に対処してください。

## ●システムに不具合がある場合に表示されます



運転中の不具合によるエラーコード（例：CH 7109）を表示しています。 **P.28**



防錆循環液が不足しています。防錆循環液を補充してください。 **P.24**

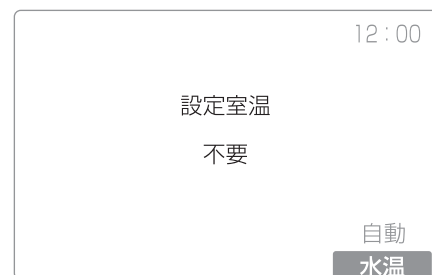
## ●システムが運転を規制している場合に表示されます



リモコンが床温の上がりすぎを推定したときに表示されます。 **P.18**（異常ではありません）



「パワーセーブ運転」設定を「有効」にしたリモコンが運転中に表示されます。 **P.18**

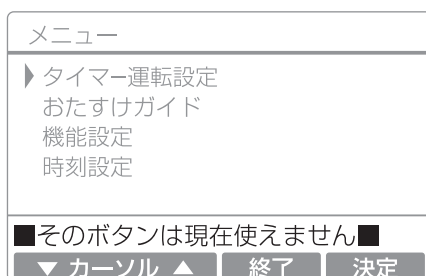


運転画面で表示されます。室温調整はできません。（据付工事時に設定します） **P.10** **P.13**

## ●リモコンが所定の操作を受けた場合に表示されます



無効な操作をした場合に、4秒間表示されます。（ボタンが機能しないことをお知らせしています）



（運転）を3秒以上押したときに5秒間表示されます。 **P.9**（停止の場合は「すべての部屋の運転を停止しました」と表示されます）

## ●バックアップヒーターユニットが据付けられている場合に表示されます



バックアップヒーターユニットが1日に10時間以上連続運転しています。 **P.18**



バックアップヒーターユニットが運転しているときに表示されます。